

財務省第9入札等監視委員会
平成26年度第2回定例会議議事概要

開催日及び場所	平成26年12月9日（火） 大阪合同庁舎第三号館 会議室	
委員	委員 尾崎 雅俊（辰野・尾崎・藤井法律事務所・弁護士） 委員 相原 隆（関西学院大学法学部教授・同大学院法学研究科教授） 委員 中務 裕之（中務公認会計士・税理士事務所長 公認会計士）	
審議対象期間	平成26年7月1日（火）から平成26年9月30日（火）まで	
抽出案件	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	—	
随意契約（公共工事）	—	
競争入札（物品役務等）	4件	契約件名：平成26年度管内合同宿舎水槽清掃等業務 契約相手方：エスクミツ川 株式会社 契約金額：4,190,400円 契約締結日：平成26年9月19日 担当部局：近畿財務局
		契約件名：軽自動車1台（伏木税関支署富山空港出張所）の購入（交換） 契約相手方：日産プリンス兵庫販売 株式会社 契約金額：1,435,998円 契約締結日：平成26年8月21日 担当部局：大阪税関
		契約件名：小型乗用自動車（セダンタイプ）1台の借上げ 契約相手方：株式会社 トヨタレンタリース神戸 契約金額：1,379,484円 契約締結日：平成26年8月27日 担当部局：神戸税関
		契約件名：カラーレーザープリンタ等の購入（区分2） 契約相手方：富士電機ITソリューション 株式会社 契約金額：11,880,000円 契約締結日：平成26年9月19日 担当部局：大阪国税局
随意契約（物品役務等）	—	
応札（応募）業者数1者関連	4件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年度管内合同宿舎水槽清掃等業務 ・ 軽自動車1台（伏木税関支署富山空港出張所）の購入（交換） ・ 小型乗用自動車（セダンタイプ）1台の借上げ ・ カラーレーザープリンタ等の購入（区分2）
委員からの意見・質問、それに対する回答等	下記のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回 答
<p>契約件名：平成26年度管内合同宿舎水槽清掃等業務</p> <p>契約相手方：エスク三ツ川 株式会社</p> <p>契約金額：4,190,400円</p> <p>契約締結日：平成26年9月19日</p> <p>担当部局：近畿財務局</p> <p>証明書等提出期限が9月4日、入札書提出期限が9月17日となっているが、証明書等提出期限を入札書提出期限の9月17日に合わせない理由は何か。</p> <p>入札公告において、近畿財務局が入札書提出の前に、入札資格があるかどうかを審査しなければならない理由は何か。</p> <p>参加資格に該当する業者はC等級で2社しかいなかったのか。</p> <p>業務を分割することは難しいか。 例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地理的に、広域のものを幾つかの地域に分けてしまうこと ② 簡易水道がどこかの地域に集中しているものであれば、その地域だけを分けること ③ 業務について、水槽系と簡易水道系に分けるということ <p>このような可能性はないか。</p> <p>管理コストを含め、現在の地域割が妥当との判断と思われるが、結果として、一者応札が続いて落札率が上昇することがないように、原点に立ち返って、随時、経済的な地域割となっているかというチェックをしていただきたい。</p>	<p>競争参加資格の審査を行い、資格がない申込者に対し事前に通知することとしているためである。</p> <p>参加資格の通知書の写しや指名停止等を受けていない旨の申出書等関係資料の提出を受けて審査を行い、資格がない申込者に事前に通知することにより、その者が無駄な費用等を費やさないようにするため。</p> <p>清掃業務を行う業者は多数あるが、そのうち簡易専用水道の検査を自社で行える業者がC等級で2社ということである。</p> <p>水槽清掃業者は簡易専用水道の検査業務について、その地域で登録されている検査機関に委託ができるので、参加資格のある者が2社だけというわけではない。</p> <p>地域で分割すると、予定価格自体が少額となり、ほとんどが随意契約になってしまう。</p> <p>また、業務の分割については、清掃と検査を分割すると、業務が煩雑化する。</p> <p>検査自体の予定価格は少額であるので、随意契約でどこに発注するのかということも問題となる。</p> <p>したがって、分割することは難しいと考える。</p> <p>了解した。</p>

意見・質問	回答
<p>契約件名：軽自動車1台（伏木税関支署富山空港出張所）の購入（交換）</p> <p>契約相手方：日産プリンス兵庫販売 株式会社</p> <p>契約金額：1,435,998円</p> <p>契約締結日：平成26年8月21日</p> <p>担当部局：大阪税関</p>	
<p>下取り車は日産プリメーラワゴンか。</p>	<p>そうである。</p>
<p>要するにこれを下取りしなさいということが条件になっているのか。</p>	<p>そうである。</p>
<p>下取りは、何か价格的な想定はあるのか。</p>	<p>10年を超える車の下取り価格はほとんどないので、査定次第となっている。</p>
<p>それと入札価格はリンクしないのか。</p>	<p>下取り価格を値引いて、入札価格としている。</p>
<p>そうすると応札者は日産系になる可能性が高くなるのか。</p>	<p>過去に、トヨタの車を日産のディーラーが落札した経緯があるので、そうとは限らない。</p>
<p>この仕様に合致する軽自動車は、どのくらいあるのか。</p>	<p>日産のデイズの調達となったが、これは三菱と日産が共同開発した車なので、三菱も同じ競合車があった。また、トヨタもピクシスが、仕様に合致している。</p>
<p>予定価格では日産を念頭に置いているが、仕様書にはデイズと書いていない。</p>	<p>予定価格の積算の中では、一番有利な見積もりを採用した。また、インターネット、ディーラーのパンフレット等々で、燃費基準の一番、改善割合が最も高く一番有利な車両を予定価格で採用したのがデイズである。</p>
<p>納入先が富山空港だが、例えば大阪の会社がこれを落札すれば、そこが運搬するのか。</p>	<p>そうである。</p>
<p>輸送コスト面を考慮すると、富山空港の近隣業者が有利と思う。入札参加地域で北陸地域の記載がないのは排除ではないのか。</p>	<p>過去の入札で、今回のように北陸のみの納車というのが過去に3度ほどあった。そのときも近畿地区のディーラーが落札し運搬しているので、過去の実績から十分な競争が確保できると判断し参加地域を近畿地域のみとしたものであり、特に北陸地域を排除したと考えていない。</p>
	<p>入札条件についても北陸の応札者が、もし、関西の入札に参加する意思があれば、北陸地域だけの入</p>

意見・質問	回 答
<p>車の調達で1者入札は、どのように考えているか。</p> <p>取引規模小さく、あまり魅力がないということで1者入札となったのか。そもそもこういう入札をしているということがそれほど周知されていなかったのか。</p> <p>調達金額がどのくらいから入札になるのか。</p> <p>調達は複数台をまとめられないのか。</p>	<p>札参加資格をとるのではなく、参加地域を近畿地域についてもとるものと考えている。実際に名古屋の業者が全国分の地域をとり、大阪で応札した実績がある。</p> <p>しかし、今回を踏まえて、北陸地域についても入札参加地域に入れ応札者の増加に努めたい。また、輸送コストについても、地元のディーラーが有利となり、安く調達できるのではないかと考えている。</p> <p>店舗はたくさんあるが、参加資格を持たれているのは多数の店舗を統括している本部になる場合があり、数は少ないと思われる。</p> <p>また、今回は軽自動車1台で、価格面から、利益が少ないのではないかと考えている。</p> <p>ディーラーは官報をよく確認しているとの話は聞いている。</p> <p>160万円（税込）である。</p> <p>総合評価方式の調達方法を採用しており、同じ仕様の車であれば、複数台まとめて入札は可能であるが、性能の異なる車の調達は現状では、入札ができない。</p>

意見・質問	回答
<p>契約件名：小型乗用自動車（セダンタイプ） 1台の借上げ</p> <p>契約相手方：株式会社 トヨタレンタリース神戸</p> <p>契約金額：1,379,484円</p> <p>契約締結日：平成26年8月27日</p> <p>担当部局：神戸税関</p> <p>ミニバンタイプとセダンタイプの入札日は同日で、個別に調達をしているが、ミニバンタイプが一者応札ではない理由は。</p> <p>また、ミニバンタイプの応札をした者がセダンタイプの応札をしなかった理由は。</p> <p>競争参加資格等級については、予定価格によって等級が決定していると思われるが、当該セダンタイプの競争参加資格をB等級に上げるとすることは可能か。</p> <p>自動車のリース会社はたくさんあると思うが、特定のメーカーしか出てこないというのは何か理由があるのか。</p> <p>例えば、車1台の入札において、他の車種と合わせて行うこと等、総合評価方式の工夫や改善ができれば良いが、今回の場合、ミニバンタイプとセダンタイプの両方を合わせて入札することはできないのか。</p> <p>入札説明において、実際に神戸税関に来ないといけないというのはルールか。</p>	<p>ミニバンタイプの調達台数が3台に対して、セダンタイプは1台となり、予定価格の設定価格により、前者の競争参加資格等級はB及びC等級、後者の競争参加資格等級はC及びD等級となった。ミニバンタイプの入札においては、近隣地区で応札可能な者が2者以上あり、その結果、2者応札となったものである。</p> <p>また、ミニバンタイプの応札をした者が、セダンタイプの応札をしなかった理由は、その者の競争参加資格がB等級であったためである。</p> <p>事前に市場調査した結果、C及びD等級で複数社の応札があると見込めると判断し、原則等級「D」に加え1等級上の「C」で競争参加資格を設定したものであり、B等級まで拡大することは検討していない。</p> <p>今回の仕様では、複数社、複数メーカーが応札できる仕様となっており、特に今回の仕様で特定のメーカーを限定しているということはないため、理由はわからない。</p> <p>なお、事前の市場調査では、複数メーカーの応札が見込めた。</p> <p>車両重量毎に総合評価方式の計算式が異なっており、車種の異なるミニバンタイプとセダンタイプの両方を合わせた総合評価方式による入札は行うことができないと思われる。</p> <p>当該入札の場合、入札公告に入札説明を受ける場所を記載しており、当関では入札公告のとおり、神戸に来ていただいて当該入札に関する説明を行い、書類一式を交付するという形をとっている。</p> <p>改善策として、これまで入札説明書は神戸税関本</p>

意見・質問	回 答
<p>現状の入札説明書の交付場所を拡大し、神戸まで行かなくても受け取れることになれば、それは障害の1つを取り除くということが確実にになるので、ぜひそれを実行し、またその成果を見ながら検討いただきたい。</p>	<p>関でのみ交付していたが、今後、各納入先の近隣支署で入札説明等を行うことを検討している。</p> <p>入札説明書の交付場所の拡大は必ず実施する。</p>

意見・質問	回 答
<p>契約件名：カラーレーザープリンタ等の購入 (区分2)</p> <p>契約相手方：富士電機ITソリューション 株式会社</p> <p>契約金額：11,880,000円</p> <p>契約締結日：平成26年9月19日</p> <p>担当部局：大阪国税局</p> <p>仕様書上は特定メーカーを指定しているのか。</p> <p>では、海外メーカーは別として特定メーカーの取扱業者しか応札できないのか。</p> <p>カラーレーザープリンタ（区分1）の方で応札をした業者は、インクジェットプリンタ（区分2）の方でも応札をできるのではないか。</p> <p>カラーレーザープリンタ（区分1）では、複数応札があるが、何か事情があるのか。</p> <p>今回の仕様書が、結果としてメーカーを限定しているのであれば、使用者のニーズをよく聞き取って、それにあったメーカーを海外メーカーも含めて、検討してはどうか。</p> <p>文字が鮮明に見えるためには、この要件にするしかなく、現実的には特定メーカーしかないとしても、その商品を扱っている業者は多数あるので、それをどう掘り起こしていくのか。</p> <p>この商品は、家電量販店でも販売している機種か。</p>	<p>21年に調達した物品の更新であるが、当時の仕様書と今回の主な変更点は、解像度を変えている。</p> <p>これは、使用目的から、解像度を3,600dpiから4,800dpiに変更したものであるが、仕様に合致するのは、結果的に国内製品では、特定メーカーになってしまった。</p> <p>結果としては、そういうことになる。</p> <p>それは、参加業者によるので回答できない。</p> <p>業者に確認していないので推測ではあるが、インクジェットプリンタ(区分2)については、日程調整を要する場所に設置することから、業者が効率よく納入に回れないという要因があるためではないかと思われる。</p> <p>了解した。</p> <p>ネット等を活用し業者等の情報収集に努めなければならぬと思う。</p> <p>そうである。</p>